

# News release

2020年12月23日  
PwCコンサルティング合同会社

## PwCコンサルティング、Chronicleを活用した マネージドスレットハンティングサービスを提供開始 サイバー攻撃の兆候、痕跡を能動的に調査し、迅速にインシデント対応へ

PwCコンサルティング合同会社(東京都千代田区、代表執行役 CEO:大竹 伸明)は12月23日、Google Cloud™※のセキュリティ分析プラットフォーム Chronicle を活用したマネージドスレットハンティングサービスの提供を開始しました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行により、リモートワークへの移行が急速に進み、企業のセキュリティインシデントは増加傾向にあります。ネットワーク環境の脆弱性や COVID-19 に便乗した攻撃メールなどが要因と考えられます。攻撃手法は日々進化しており、従来の検知型の SIEM(Security Information and Event Management)基盤および SOC(Security Operation Center)監視では、既知のマルウェア侵入を防げたとしても、未知の攻撃や変種のマルウェアなどへの対応は困難になっています。

このような背景を踏まえ、当社のセキュリティアナリストが Chronicle を活用し、年間を通じてスレットハンティングを提供するサービスを開始しました。スレットハンティングとは、組織の内部および外部の脅威情報を活用し、セキュリティ製品からのアラートを待つことなく、能動的に調査を行うアプローチです。本サービスでは、調査の遂行だけでなく、脅威の兆候が確認された場合には速やかに報告やフォレンジック調査を支援し、顕在化・深刻化を防ぐことを目指します。

本サービスの特長は以下となります。

### 1. APT(持続的標的型攻撃)グループからの攻撃痕跡を分析

一般的な脅威・マルウェアの検知だけでなく、国内外の様々な業界をターゲットとする特定の APT グループの攻撃手法、マルウェア等を踏まえて、その兆候・痕跡が存在するかを分析します。現時点から過去に遡って、SOC 監視や SIEM で検知できなかった攻撃の兆候がないかを能動的に調査します。

### 2. OA 端末、サーバ、NW 機器を含めた網羅的な調査

端末のログ分析だけでなく、重要なサーバや NW 機器、セキュリティなどのログも調査対象としています。網羅的に調査を実施するため、潜伏している外部脅威のみならず内部脅威も特定します。また大容量のログを継続的かつ高速に処理することが可能です。

### 3. 攻撃の兆候・痕跡があった場合のインシデント対応

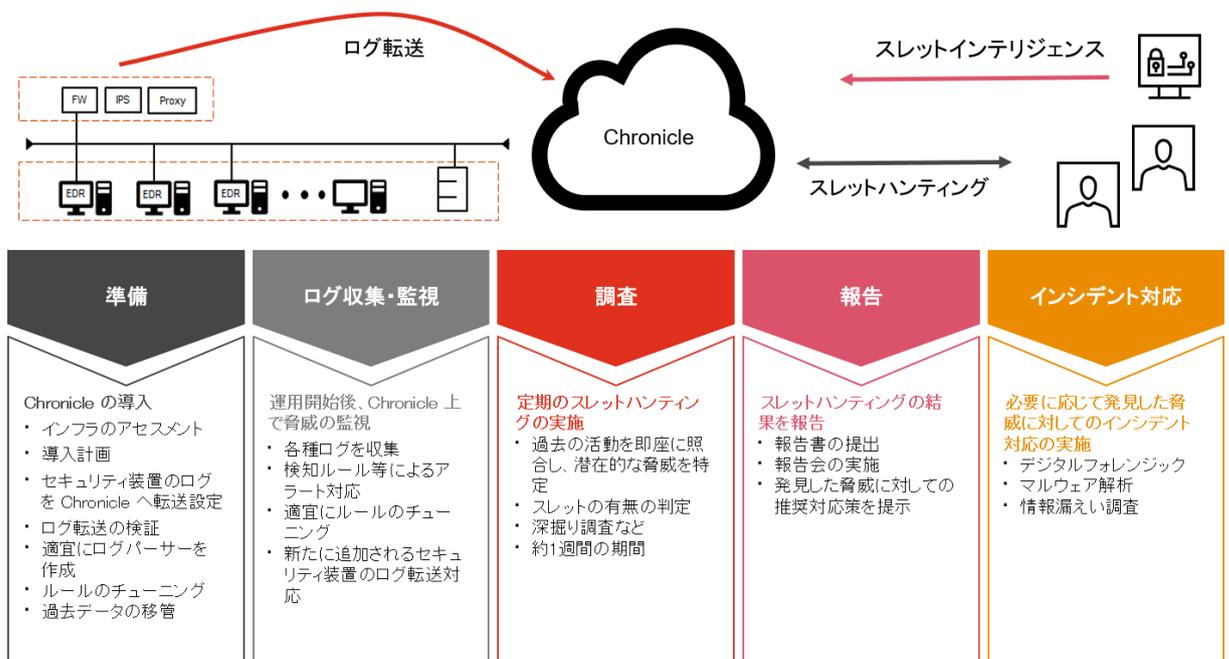
脅威の兆候や痕跡があり、その全容を掴むための必要性がある場合には、インシデント対応の支援をします。端末のフォレンジック調査やマルウェア解析等を実施します。



本サービスの提供を開始するに当たり、**グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 上席執行役員 パートナー 事業本部 石積 尚幸 氏**は次のようにコメントしています。

「PwC コンサルティング合同会社様により Chronicle を活用したマネージドスレットハンティングサービスを提供開始頂きましたことを心より歓迎致します。導入支援から脅威ハンティングの実施、調査、報告、そしてインシデント対応まで、お客様に対し高度でマネージドな脅威検知サービスを提供することにより、より一層お客様のニーズにお応えできることを喜ばしく思います。今後も社会情勢の変化に伴い進化するサイバー攻撃への対応やビジネスの継続を支援するソリューションを、PwC コンサルティング合同会社様と提供してまいります」

### PwC マネージドスレットハンティングサービス概要



Chronicle に関する詳細は公式サイトをご参照ください。<https://chronicle.security/>

※Google Cloud は Google LLC の商標です。

以上

**PwC コンサルティング合同会社について**

[www.pwc.com/jp/consulting](http://www.pwc.com/jp/consulting)

PwC コンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwC グローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。



#### PwC について

[www.pwc.com](http://www.pwc.com)

PwC は、社会における信頼を築き、重要な課題を解決することを Purpose (存在意義) としています。私たちは、世界 155 カ国に及ぶグローバルネットワークに 284,000 人以上のスタッフを有し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。詳細は [www.pwc.com](http://www.pwc.com) をご覧ください。

#### PwC Japan グループについて

[www.pwc.com/jp](http://www.pwc.com/jp)

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 9,000 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

#### <本件に関するお問い合わせ>

PwC コンサルティング合同会社 マーケット部 広報担当 Email: [JP\\_PR@pwc.com](mailto:JP_PR@pwc.com)

矢坂 080-4364-9210 (直通)

© 2020 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.